

令和2年度岩手県認知症セミナー 開催要領

1 目的

現在日本では、少子高齢化の進行、人口減少、晩婚化や核家族化等の問題が顕在化してきており、「介護」と「育児」というライフイベントが重複する可能性が高まっています。

このような中で、厚生労働省は2019年6月に認知症施策推進大綱において、2025年までに認知症高齢者は700万人に増加すると推計されています。多様で複雑な支援を必要としている人が増加するなど、社会的な問題や課題が浮き彫りとなっています。

また、2016年の内閣府の調査によると、育児や介護などニーズの異なる複数のケアを同時に担っているダブルケアラーと呼ばれる人は全国で少なくとも25万3千人にのぼることがわかりました。この調査における育児の対象は未就学児であり、小学生まで含めればさらに人数が多いことが予想されます。

このような中で、県民一人ひとりが、認知症、ダブルケアについて正しく理解するとともに、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができるよう、本セミナーを開催します。

2 主催

岩手県（運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 共催

公益社団法人認知症の人と家族の会岩手県支部
岩手県男女共同参画センター

4 後援

岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか、NHK盛岡放送局、読売新聞盛岡支局、岩手県作業療法士会（順不同・敬称略）

5 日時

令和3年3月3日（水） 13時30分～16時00分（受付13:00～）

6 会場

盛岡劇場 メインホール（〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町3-1）

7 内容

◆基調講演（13:30～14:40 70分）

演題：「地域で共に生きるとは～認知症を正しく理解する～」

講師：医療法人館 こんの神経内科・脳神経外科クリニック 院長 紺野 敏昭 氏

◆対談（14:50～16:00 70分）

テーマ：「地域で安心して暮らすためには～ダブルケアと認知症ケアを考える～」

話題提供者：岩手奥州ダブルケアの会 代表 八幡 初恵 氏

話題提供者：認知症の人と家族の会岩手県支部 代表 内出 幸美 氏

コーディネーター：医療法人館 こんの神経内科・脳神経外科クリニック 院長 紺野 敏昭 氏

8 対象者・参加料

県民・200名（先着）。参加料無料。

9 新型コロナウイルス感染症予防への対応について

「新型コロナウイルス感染症予防への対応について」をご確認の上、出席願います。

10 申し込み

電話、FAXにて氏名、住所、電話番号を記載のうえ、申し込むこと。

複数名申し込みの場合も同様に、全員の氏名、住所、電話番号の記載をすること。

申込期限：2月26日（金）まで

11 問合せ先

公益財団法人 いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター 担当：剣持
電話 019-625-7490 FAX 019-625-7494